

武道継承の明かりは灯し続ける

第33回宮崎県武道振興演武大会

令和3年11月28日(日) ひなた武道館

令和4年2月の現在も宮崎県では「まん延防止等重点措置」が適用され、いろいろな大会等に制限が設けられています。昨年10月、宮崎県武道協議会は県内のコロナ感染状況を考慮し、感染予防対策を徹底する事で宮崎県武道振興演武大会を開催する判断をしました。令和3年11月28日、ひなた武道館において県内の9武道団体が一堂に会し、第33回宮崎県武道振興演武大会が2年ぶりに開催されました。開会式では主催者である宮崎県武道協議会の佐藤彦空会長と共催者である宮崎県教育委員会の中原光晴副教育長が挨拶されました。次に宮崎県の武道の普及、振興に貢献された空手道連盟の図師幸一様他2名に対して武道功労賞が授与されました。特別演武では剣道連盟の佐伯浩美教士八段と谷川幸二教士八段による「日本剣道形」、銃剣道連盟の園田浩臣教士七段と加藤久幸錬士六段による「短剣道の形」が披露されました。各武道団体の演武は弓道連盟の「巻藁射礼」から始まり、空手道連盟は4大流派の形を豪快に演武しました。最後は少林寺拳法連盟の「単独演武・組演武・団体演武」で終了しました。コロナの影響で活動自粛期間等があり、集合稽古ができず、各団体とも苦労されたみたいですが、工夫を凝らした演武を披露していただきました。宮崎県武道協議会は今後も「武道文化継承の明かりは灯し続ける」という強い意思を持って活動していきます。

宮崎県武道協議会事務局長 河野和久





都城体育館の地鎮祭にて（写真左は内立輪専務）



広報企画委員長 上村高広

あけましておめでとうございます。今年こそは、コロナも収まり普通の生活が出来ますようにと霧島神宮にお詣りが出来ましたが、オミクロンが凄いのでは？高千穂、延岡の方々は大丈夫で前の地？震、延したのですが、おまけにこの勢いで万感とに、もうどこなはとんじや！か？てない夜はありました。皆さんとにかく、朝のこませい、夜はありません、春のこない冬はありません、後、広報部のない宮崎県連はなくなり、スークを、ご飯を食べるまえには、消毒と徹底して行い、頑張り続けるまえには、うがいを、近いて、皆でバンバン飛ばし、飲み、オロナミンでは、ありません、おかしな口、上村家に家族が増えませんでした。ミッキー、す。よろしくお願いました。ミッキー、す。

広報企画委員長あいさつ

微笑四コマ漫画



第152話

大丈夫です



作者：和Q

令和3年度
公認段位・段位審査会

令和4年1月10（日）ひなた武道館副道場

公認級位審査会

級	合格	男	女
7	1	1	0
6	1	0	1
3	0	0	0
1	28	15	13
合計	30	16	14

追加公認少年段位

段	合格	男	女
初段	1	1	0
弐段	0	0	0
合計	1	1	0

段位審査会

段	合格	男	女
初段	17	6	11
弐段	3	3	0
参段	5	5	0
合計	25	14	11

明日のために

その9 口呼吸から鼻呼吸へ

寒い日が続きますが、みなさんお元気ですか～？さて、みなさんは朝起きて、口の中がカラッカラに乾いてたり、寝たのに疲れがとれてないという事はありませんか？そういう症状の方は口呼吸かもしれませんよ。口呼吸はあらゆる病気の原因となります。当たり前の事です。口は物を食べる器官であり、鼻が呼吸をする器官です。鼻には鼻毛があり、ウイルス等の空気中の有害なものを除去してくれます。日頃から鼻呼吸を意識して、寝る前には「口閉じテープ」を試してみてもいいでしょうか？口呼吸から鼻呼吸に変えて健康で快適な生活を送りましょう。

